



第181回 短観（2019年6月・高知県分）

▽ 調査対象企業および回答状況 (社数)

	調査先数	回答先数 (回答率)	大企業	中堅企業	中小企業	回答期間
全産業	111	109 (98.2%)	4	20	85	5月28日～6月28日
製造業	31	30 (96.8%)	3	6	21	
非製造業	80	79 (98.8%)	1	14	64	

(注1) 「大企業」は資本金10億円以上、「中堅企業」は同1億円以上10億円未満、「中小企業」は同1億円未満。

(業況判断 D.I.)

- ・ 業況判断 D.I. は、製造業、非製造業ともに新規受注の獲得や個人消費の底堅さ等を背景に改善したことから、全体でも改善した（全産業：前回10→今回15）。
- ・ 先行き（9月までの見通し） については、製造業、非製造業ともに悪化を見込んでいる（同：今回15→先行き6）。

(2018年度の事業計画)

- ・ 売上高、経常利益 は、前年度比増収減益となった。製造業では、堅調な内需を背景としたインフラ工事関連受注や消費財関連受注の増加から増収増益、非製造業では、新規出店効果などにより増収となったものの、人件費などのコスト負担から減益となった。
- ・ 設備投資額 は、製造業では、大型の能力増強投資やBCP関連投資などから大幅増加となったものの、非製造業では、前年度の大幅増加の反動もあって減少となったことから、全体では前年度を下回った。

(2019年度の事業計画)

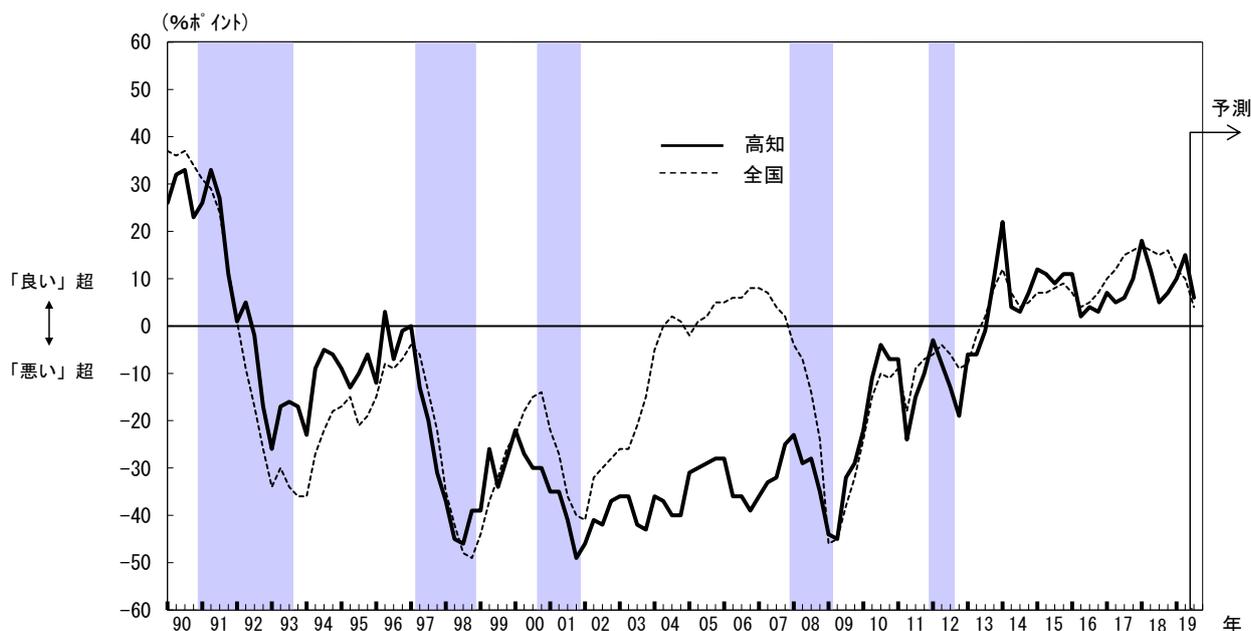
- ・ 売上高、経常利益 は、前年度比増収減益の計画。製造業では、堅調な内需を背景とした消費財関連受注の増加や輸出の増加期待により増収となる一方で、原材料価格の上昇や設備投資に伴う償却負担の増加などから、減益となる計画。非製造業では、新規出店効果などにより増収となる一方で、人件費などのコスト負担から減益となる計画。
- ・ 設備投資額 は、製造業で前年度の大幅増加の反動などから減少するほか、非製造業で過去に実施した投資の償却負担もあり、新規出店や店舗改装を抑制する動きがみられることから、全体でも減少の計画。
 - 前回調査比では、売上高は製造業で横ばい、非製造業で上方修正。経常利益は製造業、非製造業ともに下方修正。設備投資は製造業で下方修正、非製造業で上方修正となった。

1. 業況判断 D.I.

(「良い」-「悪い」社数の構成比・%ポイント)

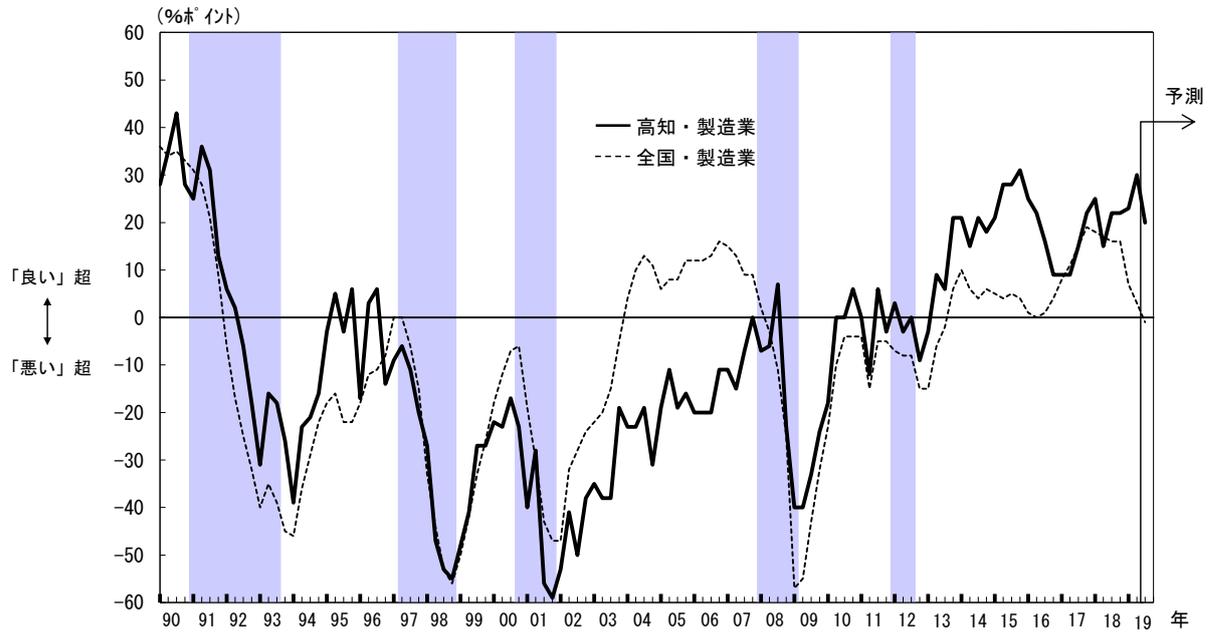
	2018/6月	9月	12月	2019/3月	(前回の 6月予測)	6月		9月		
						最近	変化幅	先行き	変化幅	
全産業	12	5	7	10	(5)	15	5	6	▲ 9	
社数 構成比 (%)	①良い	23	18	20	21	(16)	25	4	14	▲ 11
	②さほど良くない	66	69	67	68	(73)	65	▲ 3	78	13
	③悪い	11	13	13	11	(11)	10	▲ 1	8	▲ 2
製造業	15	22	22	23	(16)	30	7	20	▲ 10	
食料品	▲ 13	▲ 13	▲ 25	▲ 12	(▲ 25)	0	12	0	0	
はん用・生産用・業務用機械	50	33	50	50	(33)	50	0	33	▲ 17	
非製造業	11	▲ 1	0	5	(2)	9	4	0	▲ 9	
建設	16	8	8	8	(8)	16	8	8	▲ 8	
卸売	14	0	7	0	(▲ 14)	▲ 14	▲ 14	▲ 7	7	
小売	9	5	▲ 13	9	(17)	21	12	13	▲ 8	
宿泊・飲食サービス	25	▲ 25	▲ 13	▲ 13	(▲ 25)	29	42	▲ 14	▲ 43	
全国 (全規模合計)	全産業	16	15	16	12	(7)	10	▲ 2	4	▲ 6
	製造業	17	16	16	7	(2)	3	▲ 4	▲ 1	▲ 4
	非製造業	15	14	15	15	(9)	14	▲ 1	8	▲ 6

▽ 業況判断 D.I.の推移(全産業)

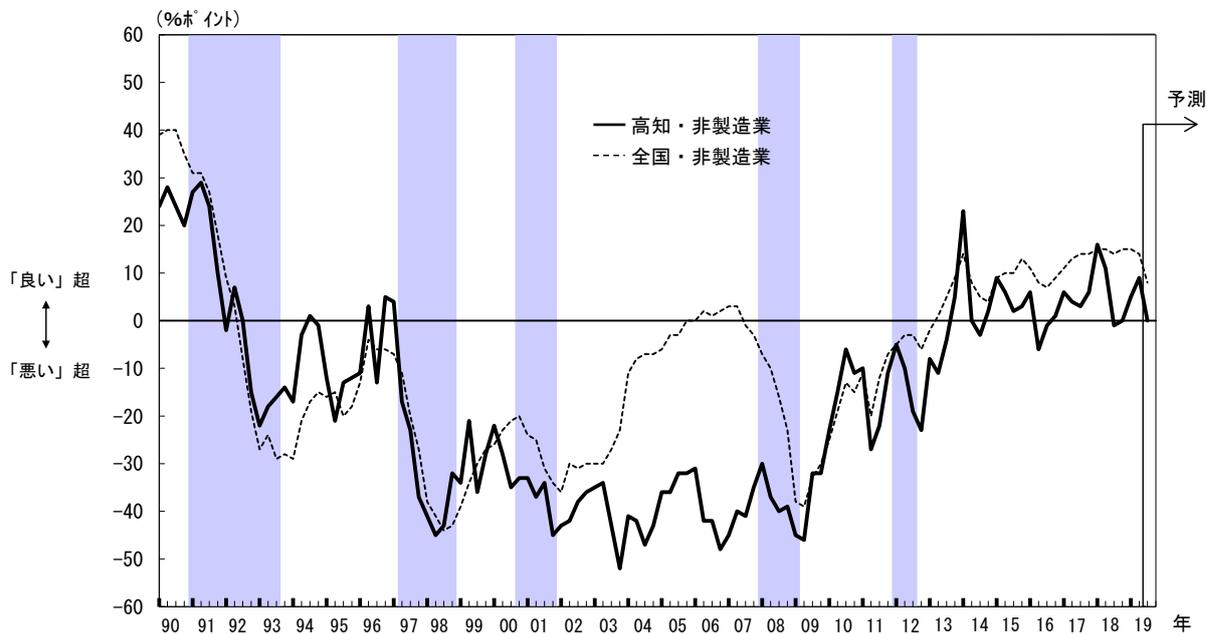


(注2) シャドーは景気後退期(内閣府調べ、以下同じ)。

▽ 業況判断 D.I.の推移(製造業)



▽ 業況判断 D.I.の推移(非製造業)



2. 事業計画

(1) 売上高

(前年度比・%)

	2017年度	2018年度		2018/上期		2018/下期	
	実績	実績	(修正率)	実績	(修正率)	実績	(修正率)
全産業	+ 1.5	+ 1.8	(+ 0.1)	+ 1.3	(+ 0.1)	+ 2.3	(+ 0.1)
製造業	+ 5.4	+ 4.4	(▲ 0.2)	+ 1.7	(+ 0.4)	+ 7.0	(▲ 0.7)
非製造業	+ 0.6	+ 1.2	(+ 0.1)	+ 1.2	(0.0)	+ 1.3	(+ 0.3)
		2019年度		2019/上期		2019/下期	
		計画	(修正率)	計画	(修正率)	計画	(修正率)
全産業	—	+ 2.7	(+ 2.0)	+ 3.8	(+ 2.0)	+ 1.7	(+ 2.1)
製造業	—	+ 3.1	(0.0)	+ 8.1	(+ 1.3)	▲ 1.5	(▲ 1.2)
非製造業	—	+ 2.6	(+ 2.5)	+ 2.8	(+ 2.1)	+ 2.4	(+ 2.8)

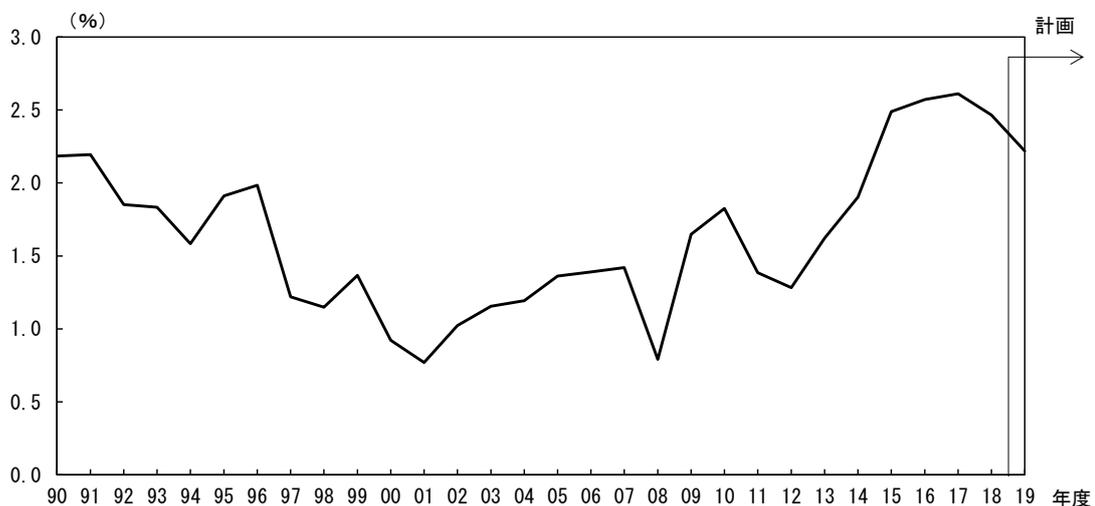
(注3) 前年度比や修正率の「0.0」は正・負を区分していません(集計上、「+0.0」と「▲0.0」を纏めて「0.0」と表記しています(以下の項目も同様))。

(2) 経常利益

(前年度比・%)

	2017年度	2018年度		2018/上期		2018/下期	
	実績	実績	(修正率)	実績	(修正率)	実績	(修正率)
全産業	+ 3.1	▲ 2.7	(+ 0.8)	+ 0.8	(+ 3.8)	▲ 5.5	(▲ 1.7)
製造業	+ 11.0	+ 7.8	(+ 3.5)	+ 19.2	(+ 5.2)	▲ 3.9	(+ 1.3)
非製造業	▲ 5.8	▲ 15.9	(▲ 3.3)	▲ 30.4	(▲ 0.3)	▲ 7.2	(▲ 4.6)
		2019年度		2019/上期		2019/下期	
		計画	(修正率)	計画	(修正率)	計画	(修正率)
全産業	—	▲ 7.6	(▲ 4.9)	▲ 19.7	(▲ 0.8)	+ 2.8	(▲ 7.5)
製造業	—	▲ 8.3	(▲ 1.8)	▲ 22.5	(+ 9.1)	+ 9.7	(▲ 9.9)
非製造業	—	▲ 6.5	(▲ 9.5)	▲ 11.6	(▲ 19.6)	▲ 4.2	(▲ 4.6)

▽ 売上高経常利益率(全産業)



(3)設備投資額

(前年度比・%)

	2017年度 実績	2018年度		2019年度	
		実績	(修正率)	計画	(修正率)
全産業	+ 26.2	▲ 2.1	(▲ 2.9)	▲ 15.3	(▲ 3.4)
製造業	▲ 2.5	+ 29.9	(▲ 4.9)	▲ 18.1	(▲ 8.6)
非製造業	+ 63.9	▲ 25.1	(▲ 0.4)	▲ 11.9	(+ 3.3)

▽ 生産・営業用設備判断 D.I.

(%ポイント)

	2018/6月	9月	12月	2019/3月	(前回の 6月予測)	6月		9月	
						最近	変化幅	先行き	変化幅
生産・営業用設備判断D.I. (「過剰」-「不足」)	▲ 6	▲ 1	▲ 1	▲ 4	(▲ 6)	▲ 1	3	▲ 2	▲ 1
製造業	▲ 7	3	3	▲ 4	(▲ 7)	▲ 3	1	▲ 3	0
非製造業	▲ 5	▲ 2	▲ 2	▲ 5	(▲ 6)	▲ 1	4	▲ 3	▲ 2

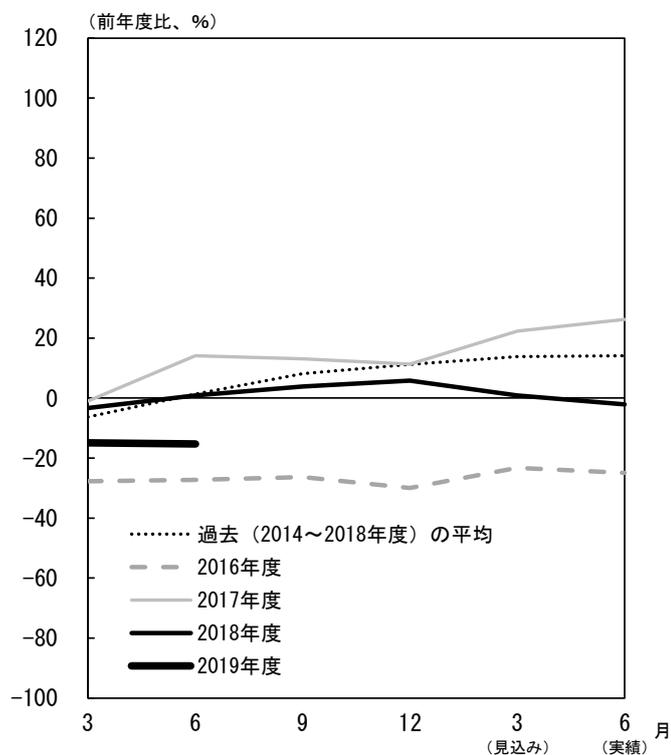
(4)研究開発投資額

(前年度比・%)

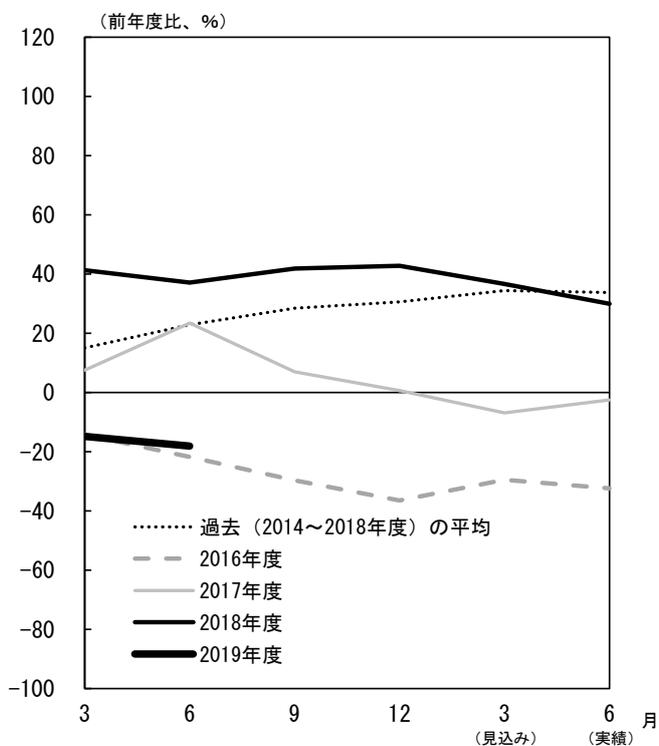
	2017年度 実績	2018年度		2019年度	
		実績	(修正率)	計画	(修正率)
全産業	▲ 14.6	+ 7.7	(▲ 2.1)	+ 1.4	(+ 3.6)

▽ 設備投資額の足取り

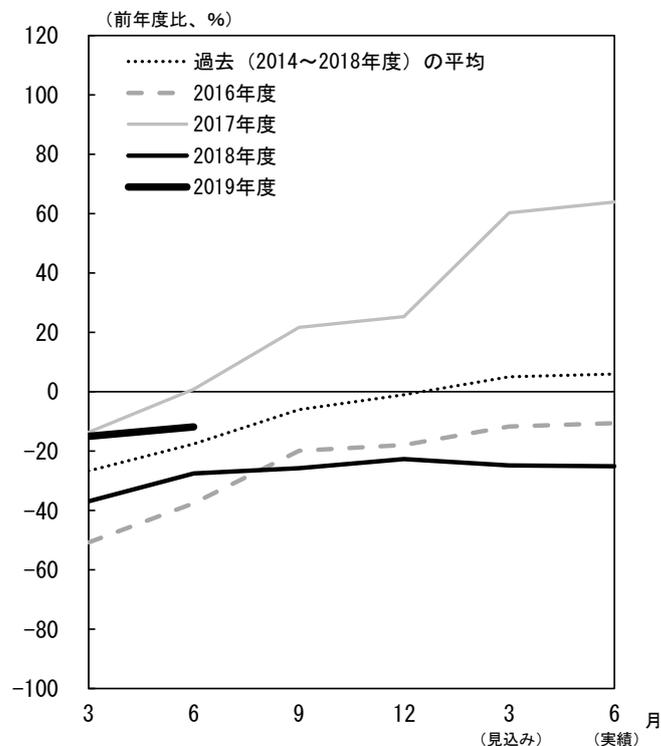
全産業



製造業



非製造業



(注 4) 横軸に初回調査(3月調査)から実績が確定する翌年6月調査までの6調査回を取り、毎年度の設備投資計画について、調査回毎の前年比の足取り(修正パターン)をグラフで示したものを。

3. 雇用人員判断 D.I.

(%ポイント)

	2018/6月	9月	12月	2019/3月	(前回の 6月予測)	6月		9月	
						最近	変化幅	先行き	変化幅
雇用人員判断D.I. (「過剰」-「不足」)	▲ 27	▲ 28	▲ 35	▲ 33	(▲ 42)	▲ 30	3	▲ 35	▲ 5
製造業	▲ 24	▲ 28	▲ 28	▲ 29	(▲ 26)	▲ 16	13	▲ 16	0
非製造業	▲ 29	▲ 29	▲ 38	▲ 35	(▲ 49)	▲ 36	▲ 1	▲ 43	▲ 7

4. 企業金融

(%ポイント)

	2018/6月	9月	12月	2019/3月	(前回の 6月予測)	6月		9月	
						最近	変化幅	先行き	変化幅
資金繰り判断D.I. (「楽である」-「苦しい」)	14	14	13	12	-	17	5	-	-
製造業	15	16	13	13	-	20	7	-	-
非製造業	14	12	12	11	-	17	6	-	-
金融機関の貸出態度判断D.I. (「緩い」-「厳しい」)	23	19	20	20	-	22	2	-	-
製造業	29	20	23	26	-	30	4	-	-
非製造業	20	18	19	17	-	20	3	-	-
借入金利水準判断D.I. (「上昇」-「低下」)	▲ 8	▲ 6	▲ 11	▲ 5	(▲ 1)	▲ 6	▲ 1	▲ 3	3
製造業	▲ 3	3	▲ 6	0	(10)	▲ 3	▲ 3	0	3
非製造業	▲ 11	▲ 9	▲ 14	▲ 7	(▲ 6)	▲ 7	0	▲ 4	3

5. 需給・在庫・価格判断

(1) 製商品需給・在庫判断 D.I.

(%ポイント)

	2018/6月	9月	12月	2019/3月	(前回の 6月予測)	6月		9月	
						最近	変化幅	先行き	変化幅
製商品・サービス需給判断D.I. (「需要超過」-「供給超過」)	▲ 12	▲ 12	▲ 14	▲ 14	(▲ 16)	▲ 12	2	▲ 12	0
製造業	▲ 9	▲ 10	▲ 9	▲ 23	(▲ 26)	▲ 20	3	▲ 17	3
非製造業	▲ 13	▲ 13	▲ 15	▲ 10	(▲ 11)	▲ 8	2	▲ 9	▲ 1
製商品在庫水準判断D.I. (「過大」-「不足」)	10	4	3	3	-	5	2	-	-
製造業	14	3	7	11	-	3	▲ 8	-	-
非製造業	8	3	0	▲ 1	-	5	6	-	-

(2) 価格判断 D.I.

(%ポイント)

	2018/6月	9月	12月	2019/3月	(前回の 6月予測)	6月		9月	
						最近	変化幅	先行き	変化幅
仕入価格判断D.I. (「上昇」-「下落」)	24	21	18	18	(31)	16	▲ 2	21	5
製造業	33	25	31	32	(48)	20	▲ 12	27	7
非製造業	20	19	12	13	(24)	15	2	19	4
販売価格判断D.I. (「上昇」-「下落」)	5	3	4	▲ 3	(13)	2	5	8	6
製造業	3	3	10	0	(20)	7	7	23	16
非製造業	5	3	1	▲ 3	(10)	1	4	1	0

以上